

第 29 回 電気・電子機器の EMC ワークショップ (湯沢 WS) 開催プログラム

【主催】一般社団法人電子情報通信学会 環境電磁工学研究専門委員会 (EMCJ)

【テーマ】:「超スマート社会 Society5.0 を実現する EMC 技術」

【期 日】: 2017 年 11 月 9 日 (木) ~10 日 (金)

【会 場】: ホテルリゾーピア熱海 (静岡県熱海市東海岸町 13-93 Tel: 0557-83-5959)

<https://rt-clubnet.jp/hotels/smc/atami/>

(今年度は、会場を越後湯沢から熱海に変更していますので、注意下さい)

【プログラムの流れ】

➤ 第 1 日目 (11 月 9 日 (木) 13:00~20:30)

■13:00~13:05 開会の挨拶 京都大学 和田修己 教授

■13:05~14:50 【特別講演】

「IoT/AI が起動した新産業革命：世界および日本(Society5.0)の最新情勢と要求技術」

三菱電機 (株) FA システム事業本部技師長 安井公治 様  
(内閣府総合科学技術・イノベーション会議専門委員なども兼務)

ここ数年、社会活動の効率化を狙うスマート化活動が、デジタル化の進展により製造分野で注目され、自動運転の急進もあり、後に新産業革命と認定される可能性のある動きとして認識されるようになってきた。この講演は、この動きを先導してきたグローバルの動向、関連する政府、経済団体の議論、顕在化してきた業界共有の課題、IoT/AI 分野を機軸にした電子、情報、通信分野他での技術ニーズ、勝者が狙う将来イメージなどを紹介する。

■15:00~17:00 【グループテーマ討論】

①若手・中堅層グループ：「Society5.0 を実現する EMC 技術ロードマップ」

5~6 チームで討論 (ファシリテータ：中堅コアメンバ)

②ベテラン・シニア層グループ：「若手・中堅への技術伝承」

2 チームで討論 (ファシリテータ：和田修己 教授 (京都大学))

■17:00-18:30 ホテルチェックイン

■18:30-20:30 夕食

■20:30-21:30 【ナイトセッション】

事前に参加者からいただいた質問、意見をまとめて、有識者を中心に回答していただくとともに懇親を深めます

➤ 第 2 日目 (11 月 10 日 (金) 9:00~15:25)

■ 9:00-10:30 【グループテーマ討論】 のまとめ

■10:30-12:15 【グループテーマ討論】 結果発表

若手・中堅層 5～6 チーム, ベテラン・シニア層 2～3 チーム

(各チーム: 発表 5 分+質問 5 分)

■12:15-13:15 昼食休憩

■13:15-15:15 【一般講演】(2件)

① 「最近の EMC 規格の動向—2017 年 IEC/TC77 柏会議及び CISPR/A ウラジオストック会議報告」  
東北学院大学 石上 忍 教授

2017 年 9 月に日本(柏)にて開催される IEC TC77 (国際電気標準会議 電磁両立性技術委員会) 及び各分科会 (SC77A: 低周波, SC77B: 高周波, 及び SC77C: 過渡現象) における最新のトピック及び議論について, またその 1 週間後に開催される CISPR (国際無線障害特別委員会) A 分科会ウラジオストック会議における主要な議題と議論の概要について, それぞれ報告する。

②「次世代自動車の電動化における最新 EMC 対策技術とそれらに対する欧州と日本の自動車関連  
メーカーの戦略の違い」  
名古屋大学 山本真義 教授

2020 年にトヨタ自動車は次世代パワー半導体である窒化シリコン (SiC) を量産車に搭載すると公表している。しかし、高いスイッチング速度性能を持つ次世代パワー半導体の応用は、これまで経験しなかった領域のノイズ問題を内包する。この問題に対する技術的なアプローチは、自動車業界メーカー各社異なっており、日本と欧州の視点も大きく乖離が見られる。その最新ノイズ対策技術動向を、各メーカー、地域の視点から読み取っていく。

■15:15～15:25: 閉会の挨拶、表彰 白木康博 氏(三菱電機)